

■ 湖南省道路整備計画策定の概要について

1. 湖南省の現状

◆湖南省内の幹線道路では慢性的な渋滞が日常的に発生しており、生活道路への車両の流出による交通事故の発生など生活環境の悪化を引き起こしている。市民が安心して利用できる道路整備が求められている中、今後道路の新設・改良、歩道等の安全施設の設置など取り組むべき事業が山積しており、現状に即した効率的な道路整備を進めることが肝要である。

2. 計画の目的

◆湖南省の必要な道路整備について、具体的な整備箇所を一定の指標により優先順位を付けて定めることにより、道路整備の透明性と効率性を図る。

3. 計画の概要

◆概ね10年間(H21～H30)の整備計画を策定し、また社会・経済情勢等の変化に対応していく必要性から、5年ごとに見直しを行う。

→県のアクションプログラム(H20～H29)の見直しを受けた中で、市道整備計画を策定し、5年ごとの県の見直しに併せて、その翌年に順次見直しを行う。

4. 整備対象路線

◆湖南省の実施計画や新市建設計画に掲げている整備路線を中心に国、県等の関連事業も併せて検討し、整備対象路線を選定する。

5. 整備優先順位の設定手順

◆選定した整備対象路線を一定の評価指標によりグループ化し、次に道路整備の外的要因となる、国県等の上位・関連計画との調整や各路線個別の整備条件、市の財政状況との整合性等を勘案し、道路整備の優先順位を設定する。

6. 今後の進め方

◆策定スケジュール

- | | |
|------------|-------------------|
| ・H20年 6月 | 湖南省道路整備計画策定委員会の設置 |
| ↓ | |
| ・H20年 7～9月 | 委員会の開催（2～3回程度） |
| ↓ | |
| ・H20年 9月末頃 | 湖南省道路整備計画の策定 |